



日本福祉大学スタディ・ツアー@美浜キャンパス(前半)

2023年12月1日

2年生福祉系選択者7名+希望者7名の生徒14名と、自分も含め教職員3名で、愛知県知多郡美浜町にある日本福祉大の美浜キャンパスへ訪問し、大学見学や模擬授業等(スタディ・ツアー)を行ってきました。



まずは開会企画で挨拶や今日のスケジュールの確認などを行い、大学紹介の説明を聞きました。紹介してくださったのは、大学の入試広報部で(表紙絵がアニメ画の)パンフレットの編集・作成に関わっていらっしゃる増岡さんです。(その増岡さんですが、高校・大学と陸上競技をされ、(東洋)大学4年次には日本インカレ入賞や全国大会レベルで数々の入賞を果たされた経歴のある方です。現在、日福大陸上競技部の副部長として、指導・コーチもされています。)



大学説明後は、大学生も加わっていただき、大学のキャンパスツアーに出かけました。



施設見学では、大学自慢の“スポーツラボ

SALTO”と呼ばれるアリーナ施設(体育施設)を見学しました。多様な用途や利用者を想定し、2017年4月開設のスポーツ科学部にあわせて新設された施設です。スポーツ演習室(体育館?)はバスケ・バレーコートが3面、屋内ランニングコース、屋内温水プール、トレーニング



ルーム、ダンススタジオ、スポーツ生理学やバイオメカニクスなどの各種実験室が完備されていました。また、全入口および案内サインに点字表示を設けられ、視覚に障がいのある方にも配慮されていました。トレーニングルームは、車椅子の方にも利用できるよう配慮されているそうです。さすが日福大らしい施設ですね。



キャンパスツアーの最後に、日福大の学生、スタッフの皆さんと記念写真を撮影しました。

このあと社会福祉学部長の保正 友子 先生による模擬授業、そして楽しい学食体験等々と続きますが、後半のスタディ・ツアー内容は後日アップします。(ご期待ください。)



日本福祉大学スタディ・ツアー@美浜キャンパス(後半)

2023年12月2日

美浜キャンパスは海辺近くのため海風が意外と冷たく、思っていたより寒く感じられましたが、大学生や大学の皆さんの案内のもと、スポーツラボ SALTO や図書館等の充実した大学ならではの施設を見て回りました。

午前のスケジュール最後は、福祉学部長の保正 友子





先生による模擬講義です。講義のテーマは「対人援助の基礎技術を学ぼう!」、対人援助に必要な基礎的な技術を演習方式で学びました。

講義のはじめのアイスブレイクでは、非言語的と言語的コミュニケーションを使ったワークとして、バースディチェーン(非言語的のワーク)とチョイス4(言語的のワーク)を体験しました。

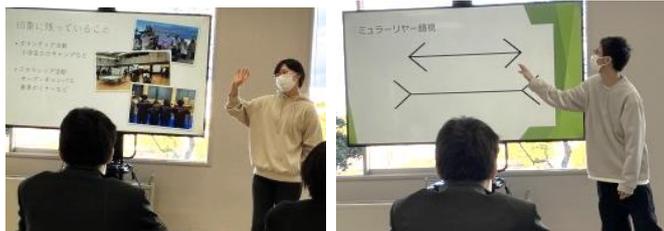


コミュニケーションの定義には様々あるようで、保正先生は、生物学者 M.スワンソンによる定義「コミュニケーションとは温かさの伝え合いである」を紹介し、いくら知識や情報が正確に伝達されようが、いくら適切な意見がの交換がされようが、その根底に心と心が触れ合い、温かさが通い合わなければ真のコミュニケーションとは言えないと、お話しいただきました。表面に表れる言葉(木に例えると枝・幹・葉)の奥に隠れている感情や思い・心の動きといった根っこの部分を考えてコミュニケーションをとっていくことが重要だと学びました。

心理学の中にメラビアンの法則と呼ばれるものがあり、人と人がコミュニケーションを図る際、言語情報が7%、聴覚情報が38%、視覚情報が55%の割合であることも、今回講義いただきました。人間の感情は、耳や眼から受ける声や顔の表情による感情表現がほとんど(93%)を占め、(言語情報は低く)非言語的コミュニケーションのウエイトの高さに驚きました。

講義後は楽しみの学生食堂にてランチです。今日は4種類のランチメニューから選んで、大学生と同じフロアの学食で美味しく昼食をいただきました。

昼食後は大学生との交流会です。大学生2人からキャンパスライフの紹介がありました。2人とも大学4年生で、卒業研究もほとんど終わり大学生活も残すところ数ヶ月の2人です。写真2枚目の「ミューラーリアの錯視」を説明している彼は阿南高校の卒業生です。



交流会では何グループかに分かれ、高校生から大学生活、大学の授業についてや、高校生のうちにした方が良かったことや先輩方の卒業後の進路・夢について質問し、大学生の皆さんは丁寧に親身になって答えていました。



今日一日、日本福祉大学の入学広報課の方や大学生の皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

日本福祉大学ですが、今年



2023年学園創立70周年を迎えたそうです。これを機会に、2025年4月には半田キャンパスに「工学部」が誕生、また、大学の柱でもある社会福祉学部はカリキュラムが刷新(2025年4月)され、(美浜から東海へ)キャンパスが移転(2027年)するそうです。

最後は研究本館5階に登り伊勢湾を眺めました。遠方には対岸の三重県が、空にはセントレア空港から離発着した飛行機が見え、日頃のストレスや嫌なことも忘れ、しばし美しい眺めを楽しみました。

